

年 度	2022年(令和4年度)		
科 目	電気機器Ⅱ		
担 当	○土屋俊雄 浦里 正和	使用教室	55教室
実務経験	(土屋) (株) ジーエス・ユアサにて地下鉄工事の現場代理人・電気機器設計を経験。その経験を技術者教育に活かす。 (浦里) 電気工事会社にて、実務経験がある。		
種 別	前期 ・✓ 後期 ・ 通年		
到達目標	電気機器の特性を理解し用途に応じた選定が出来る		
資 格 実施月	令和4年10月		
評価方法	定期試験(中間・期末)70%程度、平常点(出席状況・授業中の取組等)30%程度で総合的に評価する。		
教科書等	電気工事士教科書 第二種電気工事士らくらく学べる		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1週～2週 <ul style="list-style-type: none"> ・誘導電動機の逆転・始動法 2. 第3週～4週 <ul style="list-style-type: none"> ・力率改善 ・問題演習 3. 第週5～6週 <ul style="list-style-type: none"> ・誘導電動機の出力とトルク 4. 第週7～8週 <ul style="list-style-type: none"> ・同機器の運転 5. 第9週～10週 <ul style="list-style-type: none"> ・光源の種類 6. 第11週～12週 <ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯の種類と動き 7. 第13～14週 <ul style="list-style-type: none"> ・電気量とエネルギー 8. 第15週～16週 <ul style="list-style-type: none"> ・電池の種類と特性 9. 第17週 <ul style="list-style-type: none"> ・無停電電源装置・CVCFについて ・総合演習問題 		